

「春を探して」

寒かった冬も終わり、やっと暖かくなってきました。
一年で一番心躍る時、ウメ、モモ、アンズ、サクラ…



どの花も見そびれないようにと、心がはやる季節でもあります。

ぽかぽか陽気に誘われて、近所の方たちとお散歩に出かけました。今日のお散歩は農家の庭先のヒカンザクラ

(緋寒桜)鑑賞から。この陽気で、濃い緋色の花が咲き始めていました！ 鶴川近辺ではこの花を、オキナワザクラと呼んでいるようです。確かに、沖縄では桜というと、このヒカンザクラですね。ところで、ヒカンザクラ？ カンザクラ？ どちらが正しいのでしょうか？ どちらでもいいのかな。

畑を通り過ぎて細い山道を登り、ひなびた神社の横を回ってさらに上ると、急に目の前がぱあっと明るくなります。満開のモモ。まさに桃源郷！ が目の前にありました。ここのモモは、桃の節句の時期に花屋さんに出荷するためのもののようです。出荷するために枝を切った木と、今年は養生のためにお休みの木があって、お休みしたほうの木が今、花を咲かせているのです。モモは、本当は今頃が満開なのですよね。

ひな祭りの時に花屋さんに出ているモモは、ムロに入れて咲かせているのでしょうか。今年の3月3日は、寒くてブルブルしていました。季節の行事はやっぱり旧暦の方が自然のリズムにあいますね。今年の旧暦の桃の節句は、4月2日。これならまわりいっぱいモモが咲いていて、のびやかな子どもの成長を願うひな祭りも楽しくできそうですよ。

(小川)

